

華道男子グループ「IKENOBOYS」が祇園祭後祭あとまつりに登場

イケメンの「いけばな LIVE パフォーマンス」披露

～ 祭り花・檜扇ひおうぎなどを使った大作いけばなを生け、祇園祭を盛り上げます～

日程：7月22日（土）18：30～

場所：祇園祭後祭エコ屋台村（京都芸術センター グラウンド）内 特設ステージ

華道家元池坊（本部：京都市中京区）は、華道男子グループ「IKENOBOYS（イケノボーイズ）」による、“京文化”をテーマにした、祇園祭に欠かせない祭り花・檜扇ひおうぎなどを使った大作いけばなを、イケメンの「いけばな LIVE パフォーマンス」にて、7月22日（土）18：30より、祇園祭後祭エコ屋台村内の特設ステージで披露します。

扉の葉を開いたような葉の姿が特徴的な檜扇は、古くより悪霊退散の意味あいから祇園祭の祭り花として使われてきました。当日は、檜扇の歴史なども話ながら、華麗に大作いけばなを生けます。

概要は下記のとおりです。

記

日時：7月22日（土）18：00～

場所：祇園祭後祭エコ屋台村（京都芸術センター グラウンド）内 特設ステージ

（所在地：京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2）

内容：華道男子グループ「IKENOBOYS」のメンバー・柿沢正一（メンバープロフィールは次ページの通りです）が、祇園祭に欠かせない祭り花である“檜扇”や着物など京文化をテーマにしたいけばなライブパフォーマンスを披露します。

観覧費：無料

以上



迫力のいけばな Live パフォーマンス



華道男子グループ「IKENOBOYS」

《 本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします 》

一般財団法人池坊華道会 白石・小島 TEL：075-231-4922 FAX：075-255-3568

株式会社TMオフィス 馬場・石原 TEL：06-6231-4426 FAX：06-6231-4440

E-mail：ikenobo@tm-office.co.jp

## 華道男子グループ「IKENOBOYS」プロフィール

<IKENOBOYS とは>

2017年、華道家元池坊は花をいけた記録から555年の節目を迎えました。

そこで、伝統文化華道の素晴らしさや奥深さを力強く伝えていくことを目的に、池坊華道を学ぶ5人の若手華道人が集結し、活動を開始しました。

IKENOBOYSとは、華道の技と心を伝えていく「イケメン=いけるメンズ」の集団です。

グループ名の由来は、華道家元である「池坊」を学ぶ男子=池坊男子たち=IKENOBOYSです。

インスタグラムアカウント：<https://www.instagram.com/ikenoboy/>

<活動内容>

華道の魅力を伝えることを目的に、メディア出演、取材対応、パフォーマンス、ワークショップなど幅広く活動して参ります。

<メンバー>

- ① 柿沢 正一 (池坊中央研修学院 研究員・広島県在住・41歳・華道歴15年)
- ② 藤井 真 (池坊短期大学専任講師・僧侶・京都市在住・40歳・華道歴15年)
- ③ 谷田貝一也 (フリーフォトグラファー・東京都在住・31歳・華道歴5年)
- ④ 江木 淳人 (備前焼ミュージアム学芸員・岡山県在住・28歳・華道歴20年)
- ⑤ 真壁 弘典 (東京薬科大学・大学生・東京都在住・22歳・華道歴17年)

